

# 日本赤十字社幹部看護師研修センター 平成 29 年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 再募集のご案内

近年の保健医療福祉環境が大きく変化する社会状況の中では、看護管理者はゆるぎない看護の本質を持ち、柔軟に対応し、変革する力が求められます。

さらに、人間の生命や尊厳に関わる看護管理において、的確性と人間への深い洞察力が求められます。

この教育課程はこれらのことを踏まえ、豊かな人間性を養い、組織の推進者、変革者として活躍できる看護管理者の育成をめざします。

## I. 日本看護協会認定看護管理者教育課程セカンドレベルの日程・定員と教育目的・目標

### 1 研修期間・募集人数

研修期間：平成 29 年 8 月 28 日（月）～11 月下旬

募集人数：約 20 名

＊ 上記研修期間内で日本看護協会が定める時間数を受講していただきます。

その他、看護管理実習、赤十字科目、特別講義の科目も選択は可能です。

＊ 講義は基本的に月曜日～金曜日です。ただし、講師の都合により、土日、祝休日の場合もあります。

### 2. 日本看護協会認定看護管理者教育課程セカンドレベル教育目的

(1) 第一線監督者または中間管理者に求められる基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

(2) 施設の理念ならびに看護部門の理念との整合性をはかりながら担当部署の看護目標を設定し、その達成をめざして看護管理過程が展開できる能力を高める。

### 3. 日本看護協会認定看護管理者教育課程セカンドレベル教育目標

(1) 組織理念の実現、質の高い看護サービスを提供するために、担当部署の看護管理過程が展開できる能力を養う。

(2) 自己の看護管理スタイルに気づき、柔軟性と開放性を高めることができる。

## II. 日本看護協会認定看護管理者教育課程セカンドレベルの教育科目とねらい 180 時間

教科目	ね ら い	時間数
医療経済論	1.医療経済の構造・現状について学び、変革が進む医療システムについて理解できる。	30 時間
看護組織管理論	1.組織運営に関する諸理論に基づき、担当部署の看護管理過程を評価し、質向上のための方策を見いだす。	45 時間
人的資源活用論	1.組織の理念、経営目標を達成するための中心的要素である人材の確保・育成・活用等、人的資源管理に必要な知識・技術・態度について理解できる。 2.看護職者のキャリア開発について、概念・理論、具体的方法について理解できる。 3.省察的实践者としての役割モデルが担えることをめざす。	45 時間
ヘルスケアサービス管理論	1.保健・医療・福祉サービスを提供する上で必要な基本的考え方と具体的な方法について理解できる。	45 時間
統合演習	1.教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上をめざす。	15 時間

### III. 学習方法

1. 講義、グループ演習、個人演習など
2. 受講後、担当講師から提示された課題についてレポートを提出する

### IV. 修了について

1. 全ての科目の出席時間が規定の 4 / 5 以上であること。
2. 所定科目のレポート評価が C 以上 (A・B・C・D の 4 段階) であること。

### V. 受講要件・受講料(税込)・受講者の決定に関すること

1. 受講要件  
以下の要件 (1) ～ (3) を満たす者であること。  
(1) 日本国の看護師免許を有する者。  
(2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。  
(3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者。
2. 受講料 (税込)  
190,000 円  
看護管理実習を選択される方は、上記受講料のほかに、別途実習費用がかかります。  
金額は実習施設によって異なります。

### VI. 応募について

1. 提出書類  
(1) 平成 29 年度 日本看護協会認定看護管理者教育課程申込書 (様式 1)  
(2) 小論文  
「あなたの所属部署の現状と課題を踏まえ、どのような看護サービスを目指したいか」について述べて下さい。  
A 4 用紙 1 枚、表紙は不要。横書き、1,600 字以内。  
書式: MS 明朝 10.5 ポイント 40 字×42 行、余白: 上 35 mm、下 30 mm、左 30 mm、右 30 mm

(3) 受講要件において自分が該当する要件に必要な書類

受講要件	提出書類
日本看護協会認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者	<input type="checkbox"/> ファーストレベル修了証写し
看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者	<input type="checkbox"/> 左記職位に関する勤務施設長の勤務証明書(様式2)

※記載された個人情報、当研修センターにおいて適正に管理し同研修に係る連絡・書類作成のためのみに使用させていただきます。また、提出された書類は返却いたしませんのでご了承下さい。個人情報の取り扱いについては、日本赤十字社の個人情報の安全管理マニュアルに基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。

(4) 返信用封筒(長3サイズ)に92円切手を貼付し、返信先の住所、氏名を明記したもの

2. 応募先

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-1-3 日本赤十字社幹部看護師研修センター

3. 応募締切

平成29年5月11日(木) 必着

VII. 受講の決定に関する事

1. 受講決定の方法

日本赤十字社幹部看護師研修センター運営委員会において、書類審査を行い決定します。

2. 選考基準

(1) 受講要件を満たしていること。

(2) 評定方法 「小論文」を評価します。

ア. 評価の視点

(ア) テーマと内容が一貫している。

(イ) 論理的な文章構成である。

イ. 評定基準

評定基準を以下のように定め、B以上を合格とします。定員を超えた場合は、評定基準に従い、上位より合格とします。

A : 80点以上

B : 60～80点未満

C : 60点未満

3. 受講決定通知

応募者の受講可否の通知を文書にて通知します。

4. 受講料の納入

受講料については、受講決定通知後にお知らせいたしますので、指定の期日までに納入して下さい。なお、一度納入された受講料等は、原則返金致しませんのでご了承下さい。

VIII. 問い合わせ先

日本赤十字社幹部看護師研修センター

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-1-3 日本赤十字看護大学 5階

電話 03-3499-1709 (月～金曜日 9:00～17:30)

FAX 03-3407-1269 メールアドレス kanbu-ns@jrc.or.jp